

# 謹賀新年



平成30年

## 年頭のごあいさつ

門真市議会議長  
中道 茂



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、平成30年の新春をつつがなくお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、本市議会に温かい御理解と御支援を賜り、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、本市におきましては、5月には市民待望の総合体育館をオープンし、生涯スポーツの推進拠点として、多くの皆様に親しまれています。また、7月には10年ぶりとなる「復活！第1回ふるさと門真まつり」が盛大に開催され、延べ48,000人が来場され、世代を超えた方々のふれあいの場となりました。

本市議会におきましては、ICT導入によるペーパーレス会議の導入実施をはじめとし、議員定数の削減や、政務活動費の削減など、積極的に議会改革に取り組んで参りました。今後におきましても市民の皆様のお意見が反映されるよう、市政のチェック機関として全議員が一丸となり、本市の更なる発展と市民の皆様にとって身近で親しみやすい市議会となるよう、精一杯尽力してまいり所存でございますので、本年も変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって実り多き良い年でありますよう心からお祈りし、年頭の御挨拶といたします。

門真市長  
宮本 一孝



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、門真市の皆さんが一堂に会する企画となりました『復活！第1回ふるさと門真まつり』を10年ぶりに開催することができました。市民の皆様が主役となり、全ての世代がつながることでふるさと意識を醸成し、わがまち門真への愛着と誇りが実感できる盛大なまつりとなりました。

また、門真まつりには延べ48,000人もの方々にご来場いただき、本市の地域力の高さを改めて実感させられるものでありました。

本年におきましては、この地域力を更に高めつつ、子どもの貧困対策としてスタートいたしました「子どもの未来応援ネットワーク事業」におきまして、地域で子どもを温かく見守り、顔が見える関係づくりに活かしてまいりたいと考えております。

地域で子どもたちをしっかりと支援できるような体制強化を行うとともに、子どもたちが将来に希望をもち、自立して生きていけるよう、子どもを真ん中においた地域づくり、まちづくりを着実に進めてまいりたいと考えております。

結びに、本年が子どもたちの笑顔をはじめ、市民の皆様の笑顔があふれる素晴らしい年になりますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



歌って踊るのが  
大好き

翔子ママ 結花ちゃん

昨年は二人目の妊娠で体調が優れないこともあったけど、娘の笑顔を見て元気をもらいました。娘がお姉ちゃんになっても、一緒に遊んで家族みんなで笑顔の絶えない1年にしたいです。



森田さん

十数年、清掃ボランティアを中心に盛んに活動しています。今年も体を動かし、健康でいることが目標です。あとはボランティア活動での自分の役割を後世に残していけるようにしたいと考えています。



みなさんにとって昨年はどんな年だったでしょうか。やりたいことにチャレンジできた、おいしいものをたくさん食べられた、友達とたくさん遊んだ…なかには、あっという間に終わってしまったなんて人もいるかもしれません。2018年がみなさんにとって、さらに素敵な1年になりますように。



ウィツキツキ先生

子どもや高齢者に向けて「対話をしながら一緒に笑う」ことをテーマに絵本の読み聞かせ活動をしています。今年は、院内学級の子も達や、子どもだけでなく大人も対象にするなど活動範囲を広げていきたいです。



勇希くん

めぐみママ

昨年は自分と同じ子育て中のお母さんとの交流を深めることができました。息子にも、たくさんの人と出会ってほしいです。

好奇心を大切に、遊びやスポーツいろんなことに挑戦してもらいたいです。



安武さん

交通専従員として子どもたちの見守り活動を続けていて、昨年もたくさん子どもたちに元気をもらいました。これからも子どもの成長を見るのがとても楽しみです。あと、水泳教室でターンができるように頑張ります。



尚人パパ

キックバイクに  
乗れるように  
いっぱい練習する

カタカナが  
書けるようになる

大晟くん

大耀くん

昨年は息子たちとたくさん遊びました。いろんな遊びができるようになり、二人の成長を感じられた1年でした。今年は幼稚園の運動会に出て、パパのかけっこで1等をとります。